

『近畿川崎病研究会における川崎病急性期治療成績に関する後ろ向き観察研究』

《対象者》

平成 28 年 1 月 1 日から平成 28 年 12 月 31 日の間に、川崎病で入院治療を受けられた患者。

【調査協力のお願い】

当院では、近畿地方の医療機関共同研究で行う『近畿川崎病研究会における川崎病急性期治療成績に関する後ろ向き観察研究』に、平成 28 年 1 月 1 日～平成 28 年 12 月 31 日の期間に受診された上記対象患者さんについて、以下のとおり調査を行います。この調査は対象患者さんの臨床情報を調査する研究で、患者さん個人から直接の同意はいただかず、調査実施に関するポスター、インターネットへの掲示によるお知らせを持って研究に同意をいただいたものとします。皆さま方におかれましては、本研究・調査の主旨をご理解いただき、ご協力ををお願い申し上げます。

なお、本研究・調査への参加を希望されない場合や研究調査に関するご質問等は下記の問い合わせ先までご連絡をお願い申し上げます。

(1) 調査の概要

研究の題名 : 近畿川崎病研究会における川崎病急性期治療成績に関する後ろ向き観察研究

対象病名 : 川崎病

情報収集期間 : 平成 28 年 1 月 1 日から平成 28 年 12 月 31 日

研究期間 : 承認日～令和元年 12 月末

研究責任者 : 成宮正朗

(2) 調査の意義・目的

平成 24 年に改訂された川崎病急性期治療ガイドラインでは、標準的な治療である大量ガンマグロブリン静注療法 (IVIG) への不応予測スコアでハイリスク群を選別し、ステロイド薬の初期使用が記載されました。近畿川崎病研究会では、新たなガイドラインの下における川崎病急性期治療の実態と冠動脈後遺症等予後を把握し、ステロイド薬と冠動脈瘤発生との関連について検討することとしました。新たな治療には、大規模な集団での評価が必須であり、この研究により川崎病治療がより進展することが期待されます。

(3) 調査の方法

この研究は後ろ向き研究であり、過去の入院中および急性期の状況を調べる方法をとります。診療録を閲覧して、治療内容、冠動脈エコー所見、血液検査を収集します。その内容は研究事務局で統計処理されます。

(4) 利益・不利益に関して

過去の診療行為が対象であり、患者様の不利益はありません。

(5) 個人情報保護について

本研究で取り扱う患者さんの診療情報は、第 3 者にはどなたのものかわからないデータ（匿名化データ）として使用します。また、患者さんの個人情報と匿名化データを結びつける情報（連結情報）は、当院内で管理し、他の共同研究機関には一切公表しません。

(6) 調査結果報告について

共同研究終了後、学会発表あるいは論文によって公表されます。

(8) 問い合わせ等連絡先

・長浜赤十字病院 小児科 成宮 正朗

住所 : 〒526-8585 滋賀県長浜市宮前町 14 番 7 号

電話 : 0749-63-2111 FAX : 0749-63-2119